

デジタルミュージアム推進事業
令和7年度 第2回

ウチナーの 民話上映会

沖縄県立南部農林高等学校の生徒による
手作り紙しばいと民話のデジタルコンテンツをご紹介します。
ウチナーの民話としまくとぅばの魅力をお楽しみください。

イラストも手づくりで
かわいいよ!



しまくとぅばで
聞いてみよう!



2025. **10.5** 日

入場無料

15:00~16:00
(開場 14:30)

※ 会場内は、空調の影響で寒くなる場合があります。
※ 都合により催事内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

会場

博物館講座室

受付

当日先着 (定員 80名)

お問合せ

098-941-8200

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1



プログラム

第1部

高校生による オリジナル紙しばいの発表！

沖縄県立南部農林高校生活デザイン科では、課題研究授業の一環で様々なテーマを設定し、グループ研究を行っています。その一つが、「沖縄の民話を、学び伝えよう」という取り組みです。

生徒たちは、先輩が調査・研究を重ねて制作した手づくり紙芝居を用い、近隣保育園での読み聞かせなどの普及活動を今も継承しています。

今回は、「なかちとキジムナー」、「おにムーチャー」をしまくとぅばを交えて披露することにも挑戦します！



第2部

デジタルミュージアムの 民話上映会

ここが
ポイント！

聴きくらべ にチャレンジ！

- ①お話を楽しむ **共通語バージョン**
- ②実際の話者による **しまくとぅばバージョン**
どんな違いがあるか感じてみましょう♪



令和元年度 制作
「古屋の漏り～漏り加那志～」(約5分)
鏡平名泰仁 1900年生まれ(1979年収録) 多良間村仲筋

大雨の日、老夫婦が狼よりも怖いのは漏り加那志(古屋の雨漏り)だと話すのを隠れていた狼が聞く。狼が馬小屋に逃げると、子馬と間違えた馬泥棒がその上に飛び乗り…。



令和元年度 制作
「団子どっこいしょ」(約3分)
宮城マツ 1905年生まれ(1983年収録) 大宜味村塩屋

忘れん坊の子どものが、おばさんの家でおいしい団子を食べた。家でも作ってもらおうと、団子、団子といいながら帰るが、溝を渡る時「どっこいしょ」と言ってしまい…。



令和2年度 制作
「弁当のお返し」(約7分)
与那嶺ヒロ 1907年生まれ(1976年収録) 粟国村西畑
畑仕事をしている子供が何度も神様に弁当を盗まれる。占いをするから訪ねてこいといわれたので出かけるが、途中、自分たちのことも占ってもらって来てくれと頼まれて…。



令和2年度 制作
「ニュースピの神の話」(約3分)
大山功 1892年生まれ(1976年収録) 竹富町字竹富
ニーラン神が作物の種を持って、船を竹富島につけた。竹富島の神様は種を預かるが、島に多くの種を配りたいと、ゴマの種を草の根っこに隠してしまう…。

WEBアーカイブ

ウチナー民話のへや

おきみゅーwebサイトの「ウチナー民話のへや」では、当館が収蔵している約33,000話の民話のうち、80話の動画コンテンツをお楽しみいただけます。

動画の再生パターンは4種類！同じ民話をしまくとぅばや共通語などの語り口で楽しむことができます。

また、地域別やお話の種類別など民話の情報を自由に検索できるデータベースシステムもご利用いただけます。



アクセスしてみてね！

